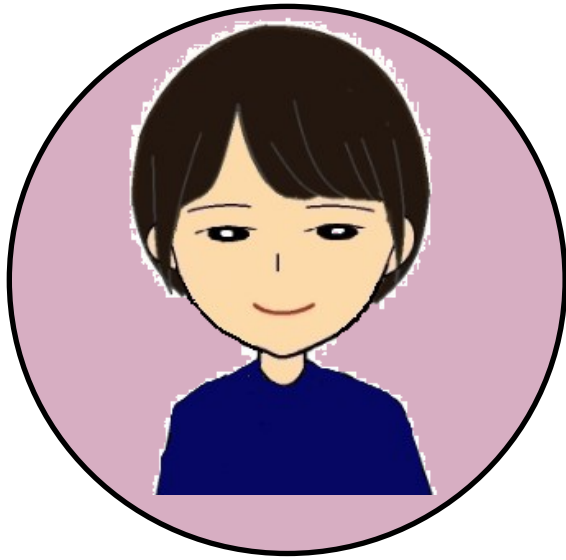


大変だったこと、苦労したことを教えてください

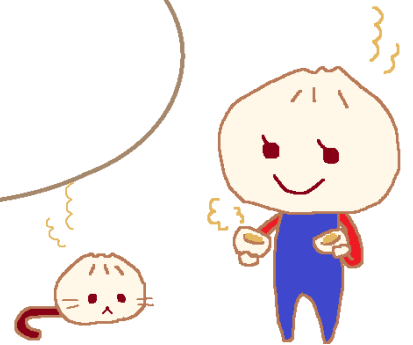


O（R3年入庁）

検察事務官

ひと言メモ

肉まん作りに
ハマっています。



検察庁では、入庁後、色々な部署で経験を積むため1、2年で担当を異動することが多いのですが、大変だったことは、その都度新しい業務を一から覚え直す必要があったことです。捜査部門から事務局部門へ異動になった際は転職したのかと錯覚するほど仕事内容がガラッと変わったことに驚きました。

特に私の場合は、育児休業から復帰した際にいわゆる「保育所の洗礼」と部署異動が重なり、慣れない業務を覚えることがとても大変でした。子どもの体調不良で思うように出勤できない日もあり、不安や焦りを感じることもありました。

（2枚目に続く）

大変だったこと、苦労したことを教えてください

しかしながら上司や先輩方が一つひとつ丁寧に仕事を教えてくださり、「無理しないでいいよ」「休んで大丈夫だよ」と温かい言葉をかけてくれたことで、気持ちがとても救われました。周囲の支えのおかげで、大変な時期を乗り越え、苦労はしましたが、前向きに仕事に向きあうことができました。

1、2年で部署が変わることの苦労話ばかりでしたが、裏を返せばメリットもあると思っています。仕事に飽きができることはありませんし、常に新鮮な気持ちで働くことができます。以前の部署で学んだことが別の部署で思いがけず役立つ場面もありました。

仕事である以上、苦労することも大変なこともあります。一緒に働いている同僚や上司のおかげで楽しく前向きに働くことができます！

[←Q & Aにもどる](#)